

VMware Horizon Air Cloud-Hosted Desktop DR

クラウドの経済性を活用して、ダウンタイムのない作業環境を容易に確保

概要

VMware Horizon Air Cloud-Hosted Desktop DR によって、低コストなクラウド ホスト型デスクトップやアプリケーションを使用して、ビジネスを容易に保護し、ダウンタイムのない作業環境を確保できます。万が一災害が発生しても、企業のリソースに接続された安全なワークスペースを使用して、デバイスや場所を問わずすぐに作業を再開することが可能です。

主なメリット

- クラウド ホスト型のデスクトップのディザスタ リカバリによってビジネスを容易に保護し、ダウンタイムのない作業環境を確保
- クラウドのスピードを活用し、ユーザーの作業環境を迅速に復旧
- 予測可能なクラウドの経済性を活用し、ダウンタイムのない作業環境を低コストで確保
- デバイスや場所を問わず、クラウド ホスト型の仮想デスクトップやアプリケーションにアクセスできることによる、エンド ユーザー環境の向上

Horizon Air Desktop DR

VMware Horizon Air Desktop DR によって、低コストなクラウド ホスト型のデスクトップを使用して、ビジネスを容易に保護し、ダウンタイムのない作業環境を確保



ディザスタ リカバリの準備状況

すべての企業が災害を経験する可能性を持っています。自然災害（地震、津波、台風、暴風雨、洪水）でも人災（火災、サイバー攻撃、政治的混乱）であっても、世界中の企業が、ビジネスに影響を受けるリスクを抱えています。しかし、2014 年の『Disaster Recovery Preparedness Benchmark Survey』の結果によると、企業の 60 % が、完全に文書化されたディザスタ リカバリ プランを用意していません。ディザスタ リカバリを導入している企業でも、多くの場合インフラストラクチャとアプリケーションだけを対象としており、オンラインで作業を再開する必要がある従業員のことは考慮されていません。最終的に、作業の中断が原因で生産性とビジネス チャンスが損なわれて、従業員 1 人あたり 1 日数千ドルの損失が生じる可能性があります。

従業員の作業環境を災害から守る復旧策が必要であることは明らかです。しかし、現時点では有効な選択肢は多くありません。物理デスクトップ向けのディザスタ リカバリ ソリューションは高価で複雑であることから導入できない企業も多く、企業にとって最も重要な資産である従業員のための施策が用意されていないケースが多く見受けられます。

企業には、容易に利用でき、ビジネスの保護とダウンタイムのない作業環境の確保が可能なソリューションが求められています。ビジネスでのクラウド利用が進む今、クラウド ホスト型のデスクトップやアプリケーションをデスクトップのディザスタ リカバリのために活用するには、最適なタイミングです。クラウドによって、デスクトップのディザスタ リカバリが現実的なものになり、IT 部門は従業員の生産性と作業環境を維持しながら、運用コスト モデルに移行して設備投資を削減し、物理デスクトップのディザスタ リカバリの数分の 1 のコストで、包括的なデスクトップ ディザスタ リカバリ プランを策定できます。

VMware の優位性

VMware Horizon Air Cloud-Hosted Desktop DR によって、低コストなクラウド ホスト型のデスクトップやアプリケーションを使用して、ビジネスを容易に保護し、ダウンタイムのない作業環境を保護できます。万が一災害が発生しても、クラウドのスピードを活用してユーザーの作業環境を迅速に復旧させることが可能です。物理デスクトップ ディザスタ リカバリ ソリューションとは異なり、複雑な作業を行う必要はありません。企業のリソースに接続された安全なワークスペースを使用して、エンド ユーザーは、デバイスや場所を問わず、すぐに作業を再開することができます。VMware が提供するクラウド サービスによって、企業規模を問わず、低コストで、デスクトップ ディザスタ リカバリを利用いただけます。

主な特長

VMware Horizon Air Cloud-Hosted Desktop DR は、ディザスタリカバリ用のワークスペースをクラウドから提供することを目的に設計されています。このサービスには、次のような VMware 独自の機能が実装されています。

- **ダウンタイムのない作業環境：**クラウド ホスト型のデスクトップ ディザスタ リカバリによって、ビジネスの保護とダウンタイムのない作業環境を容易に確保
- **オンデマンドのリカバリ：**クラウドのスピードを活用して、ユーザーの作業環境を迅速に復旧
- **低コストなデスクトップ ディザスタ リカバリ：**予測可能なクラウドの経済性を利用して、わずかなコストでデスクトップ ディザスタ リカバリを実現
- **優れたエンド ユーザー環境：**万が一災害が発生しても、デバイスや場所を問わず、クラウド ホスト型の仮想デスクトップやアプリケーションで、優れたエンド ユーザー環境を従業員に提供

VMware Horizon Air Desktop DR のメリット

ダウンタイムのない作業環境

- デスクトップ ディザスタ リカバリをクラウドから行うため、物理インフラストラクチャが不要
- クラウド サービスを利用することによって、基盤となるデスクトップ ディザスタ リカバリ インフラストラクチャは VMware がサポートし、IT 部門は重要度の高い作業に専念
- 従業員の職務に応じて、8 時間、24 時間、72 時間のリカバリ SLA を適用
- 災害発生時に、専用デスクトップ、共有デスクトップ、およびアプリケーションを単一のソリューションでエンド ユーザーに提供
- セキュリティ、バックアップ、継続的な監視など、デスクトップ ディザスタ リカバリ インフラストラクチャの運用は VMware が管理

オンデマンドのリカバリ

- クラウド ホスト型のデスクトップやアプリケーションによって、最短 8 時間で従業員の作業環境を復旧
- 任意の数のデスクトップをスタンバイ状態から柔軟に復帰できるので、多様なユースケースに対応
- オンデマンドのデスクトップは、企業イメージ、企業アプリケーション、および企業ネットワークのリソースにアクセスするために必要な接続が構成済み

- SLA を完全に文書化し、本番環境のサポートを完全に組み込むことで、適切なリカバリを保証
- 常時接続によって、災害の発生時にユーザーが企業のリソースに確実にアクセス可能

低コストなデスクトップ ディザスタ リカバリ

- クラウドの経済性により、設備投資コストが不要になり、デスクトップ ディザスタ リカバリ対策に運用コスト モデルを適用可能
- 予測可能なクラウドの経済性により、必要なときに、使用した分に対してのみ支払い
- デスクトップ ディザスタ リカバリ サービスは、必要な従業員の分だけ購入可能
- 1日の利用料金を予測できるため、災害発生時の収支への影響を把握可能
- ネットワーク接続、サポート、および SLA が完全に統合されているので、目に見えないコストが発生しない

優れたエンド ユーザー環境

- 場所を問わず、クラウド ホスト型のデスクトップやアプリケーションにアクセスできるので、エンド ユーザー環境が向上
- ユーザーは、タブレット、スマートフォン、ラップトップ、PC、シンクライアント、ゼロ クライアントなど、あらゆるデバイスを使用して、クラウド上の Windows デスクトップとアプリケーションを使用可能
- すべてのユーザーが独自の仮想デスクトップを持ち、物理デスクトップや物理ラップトップと同じように、アプリケーションと使用環境をカスタマイズ可能
- Horizon Air Desktops は、コール センター ソフトウェアなどを使用するシンプルなワークロードにも、CAD や 3D グラフィックスを使用する最も要求の厳しいワークロードにも対応可能

購入方法

VMware Horizon Air Cloud-Hosted Desktop DR をご購入いただく場合、まず、導入費用と継続的な運用料金を含む基本サブスクリプション (12 か月以上) が必要です。基本サブスクリプションにデスクトップの予約キャパシティを追加することによって、従業員の職務に応じて、8 時間、24 時間、72 時間のリカバリ SLA を適用できます。デスクトップの予約キャパシティを購入いただくことで、災害発生時にデスクトップをスタンバイ状態から復帰させることができるようになり、お客様からの災害の告知を受けて、利用料金が 1 日単位で発生します。

Horizon Air Desktop DR のサービス クラス： あらゆるユーザー タイプに対応



Horizon Air Desktop DR

クラウドの経済性を活用して、ダウンタイムのない作業環境を容易に確保

ゴールド

システムを復旧させる
うえで優先度の高い
スタッフ向け
(IT 部門など)

8 時間以内に
デスクトップを
スタンバイ状態から復帰

シルバー

売上確保に影響する
部門スタッフ向け
(営業、トレーダーなど)

24 時間以内に
デスクトップを
スタンバイ状態から復帰

ブロンズ

管理部門スタッフ向け
(マーケティングなど)

72 時間以内に
デスクトップを
スタンバイ状態から復帰

詳細情報

Horizon Air Desktop DR は、VMware が提供する Horizon Air クラウド サービス ファミリの 1 つです。ご購入または詳細情報については、次の製品 Web サイトをご覧ください。

<http://www.vmware.com/jp/cloud-services/desktop/horizon-air-desktop-dr/>

製品の仕様およびシステム要件の詳細については、VMware Horizon Air のサービス概要のオンライン ドキュメントを参照してください。



ヴェイムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

Copyright © 2016 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<http://www.vmware.com/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。アイテム No. : VMW6756-DS-HORIZON-AIR-CH-DT-DR-A4-108

2016/02